

電源ユニット (AC電源用/DC電源用) /ファンモジュール

# AT-PWR01/AT-FAN01 インストールガイド

このたびは、AT-PWR01-70/AT-PWR01-78/AT-FAN01をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

本製品は弊社ハードウェア製品に装着するモジュールタイプの電源 / 冷却ファンです。

本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、本製品を装着する製品本体のマニュアル、リリースノートもあわせてご覧ください。

AT-PWR01-70	電源ユニット(AC電源用)
AT-PWR01-78	電源ユニット(DC電源用)
AT-FAN01	ファンモジュール

## 1 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認してください。

- 本体 1台
- 製品保証書 1枚
- シリアル番号シール 2枚
- インストールガイド(本書) 1部
- AC電源ケーブル 1本\*
- 電源ケーブル抜け防止フック 1個\*

\* AT-PWR01-70のみ

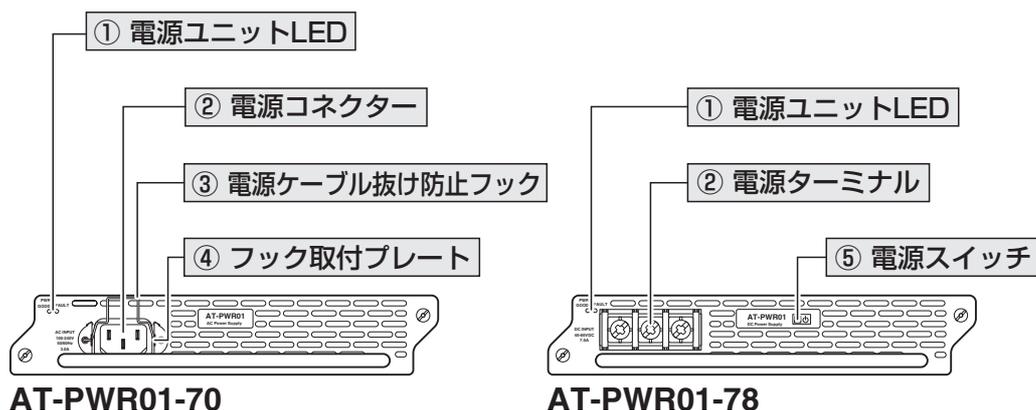
## 2 対応機種

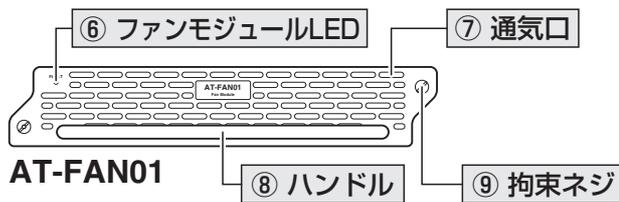
本製品は、CentreCOM 8948XL用の電源ユニット/ファンモジュールです。対応機種が追加された場合、弊社ホームページの「製品」、またはデータシートでお知らせすることがあります。本製品を装着するスイッチ本体のマニュアルとあわせてご確認ください。

ホームページ

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

## 3 各部の名称と機能





## 電源ユニット「AT-PWR01-70/AT-PWR01-78」

### ① 電源ユニット LED

電源ユニットの状態を表示する LED ランプです。

○ PWR GOOD(緑)

電源ユニットから本体への電源供給時に点灯します。

○ FAULT(赤)

電源ユニットのファンまたは温度異常発生時に点灯します。

### ② 電源コネクタ / 電源ターミナル

電源ケーブルを接続するコネクタ(ターミナル)です。

AT-PWR01-70に同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。

AT-PWR01-78に電源ケーブルは同梱されておりませんので、別途ご用意ください。AT-PWR01-78の電源ターミナルには、接続部分を保護するためのターミナルカバーが取り付けられています。ターミナルカバーは電源ケーブルを接続するとき以外、外さないようにしてください。

### ③ 電源ケーブル抜け防止フック

AC電源ケーブルの抜け落ちを防止する金具です。

ご購入時には、フックは取り外された状態でAT-PWR01-70に同梱されています。

### ④ フック取り付けプレート

電源ケーブル抜け防止フックを取り付けるプレートです。

### ⑤ 電源スイッチ

AT-PWR01-78の電源をオン・オフするためのプッシュスイッチです。

電源スイッチが引っ込んでいる(■)ときはオン、飛び出している(■)ときはスタンバイ状態です。

## ファンモジュール「AT-FAN01」

### ⑥ ファンモジュール LED

ファンモジュールの状態を表示する LED ランプです。

○ FAULT(赤)

ファンモジュールのファン異常発生時に点灯します。

## 電源ユニット/ファンモジュール共通

### ⑦ 通気口

内部の熱を逃すための穴です。



通気口をふさいだり、周囲に物を置いたりしないでください。

### ⑧ ハンドル

電源ユニット/ファンモジュールの取り付け・取り外し時に使用するハンドルです。

### ⑨ 拘束ネジ

電源ユニット/ファンモジュールを本体に固定するためのネジです。

## 4 電源ユニット/ファンモジュールスロット



本製品を装着するスロットです(上図は CentreCOM 8948XL)。

標準装備では、カバーパネルが取り付けられています。カバーパネルは、電源ユニット/ファンモジュールを装着するとき以外、外さないようにしてください。

## 5 取り付け・取り外し

### 取り付け・取り外しの際はコネクター・回路部分をさわらない

稼働中は、製品本体に電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け、取り外し(ホットスワップ)を行う際は、コネクターの接点部分・回路部分にさわらないように注意して作業してください。



感電注意



電源ユニット/ファンモジュールはホットスワップ対応のため、本体の電源がオンの状態で、リダントの電源ユニットまたはファンモジュールの取り付け・取り外しができません。ただし、ホットスワップを行う際は、長時間電源ユニット/ファンモジュールをはずした状態にしないでください。

### 1 ○ 空のスロットに電源ユニット/ファンモジュールを装着する場合

スロットのカバーパネルのネジをドライバーで取り外し、カバーパネルをとります。

### ○ 電源ユニット/ファンモジュールを交換する場合

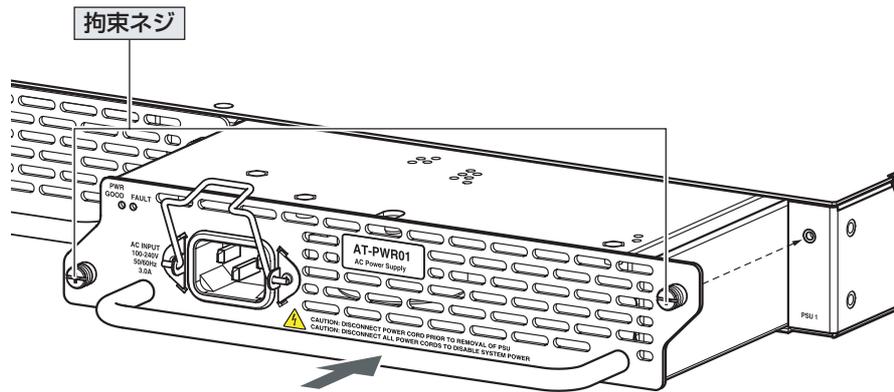


電源ユニットの場合は、必ずユニットを取りはずす前に電源ケーブルを抜いてください。AT-PWR01-78 は電源スイッチをオフにしてから電源ケーブルをはずします。

装着済みの電源ユニット/ファンモジュール(以下、モジュールと省略します)の拘束ネジをドライバーでゆるめて、ハンドルを持ってモジュールをゆっくりと引き出します。このとき、コマンドラインインターフェース上のメッセージ表示で、モジュールが取り外されたことを確認してください(以下の例は、CentreCOM 8948XL)。

Info (1034268): Board AT-PWR01-AC hot-swapped out.

- 2** モジュールをスロットに差し込み、モジュールの前面パネルが本体のパネルに重なる位置までゆっくりと押し込みます(下図はAT-PWR01-70)。



このとき、コマンドラインインターフェース上のメッセージ表示で、モジュールが取り付けられたことを確認してください(以下の例は、CentreCOM 8948XL)。

Info (1034267): Board AT-PWR01-AC hot-swapped in.

- 3** モジュールの拘束ネジをドライバーでしめます。
- 4** 以上でモジュールの取り付けが完了しました。

## 6 製品仕様

	AT-PWR01-70	AT-PWR01-78	AT-FAN01
定格入力電圧	AC100-240V	DC40-60V	—
入力電圧範囲	AC90-264V	DC40-72V	—
定格周波数	50/60Hz	—	—
定格入力電流	3.0A	7.0A	—
環境条件	動作時温度	0~50℃	
	動作時湿度	80%以下 (結露なきこと)	
	保管時温度	-20~60℃	
	保管時湿度	95%以下 (結露なきこと)	
最大入力電流 (実測値)	—	—	0.32A
最大消費電力	—	—	3.84W
最大発熱量	—	—	14kJ/h
外形寸法 (突起部含まず)	193 (W) × 130 (D) × 41 (H) mm		
質量	1.0kg	0.9kg	0.6kg